

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 4 月 18 日(2022.4.18)

【国際公開番号】WO2021/186635

【出願番号】特願 2022-508720(P2022-508720)

【国際特許分類】

G 0 5 F 1 / 6 1 3 (2 0 0 6 . 0 1)

【 F I 】

G 0 5 F 1 / 6 1 3 3 1 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 15 日(2020.7.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

20

(削除)

【請求項 2】

(削除)

【請求項 3】

電圧制御部と、少なくとも 1 個の電流制御部とを備え、

前記電圧制御部と前記各電流制御部とを互いに並列に接続して構成された電源装置であって、

前記電圧制御部は、

入力電圧に基づいて、所定の基準電圧を発生する基準電圧回路と、

前記電圧制御部の出力電圧が実質的に前記基準電圧に対応する電圧になるように前記電圧制御部の出力電流を制御することで、前記入力電圧に基づいて前記電圧制御部の出力電圧を発生して出力する電圧制御回路と、

30

前記電圧制御部の出力電流を検出して当該出力電流に対応する値を示す第 1 の電流検出信号を発生して出力する第 1 の電流検出回路とを備え、

前記各電流制御部は、

前記電流制御部の出力電流を検出して当該出力電流に対応する値を示す第 2 の電流検出信号を発生して出力する第 2 の電流検出回路と、

前記第 2 の電流検出信号が実質的に、前記第 1 の電流検出信号が示す値に対応する値になるように前記電流制御部の出力電流を制御する電流制御回路とを備え、

前記電流制御回路は、前記電圧制御部からの出力電流と、前記各電流制御部からの出力電流との割合が所定値になるように設定する設定回路を備え、

40

前記設定回路は、前記第 2 の電流検出信号を所定の電流比で分流して前記電流制御回路に出力する第 1 の可変抵抗を備える、

電源装置。

【請求項 4】

前記設定回路は、前記第 2 の電流検出信号を所定の電圧比で分圧しかつ所定の電流比で分流して前記電流制御回路に出力する、互いに直列に接続された第 1 及び第 2 の可変抵抗を備える、

請求項 3 に記載の電源装置。

【請求項 5】

50

前記電流制御回路は、前記第 2 の電流検出信号に基づいて、前記電圧制御部からの出力電流と、前記各電流制御部からの出力電流との割合が所定値になるように、前記設定回路を制御する制御回路をさらに備える、
請求項 3 又は 4 に記載の電源装置。

【請求項 6】

前記電流制御回路は、
前記入力電圧に基づいて所定の定電流を発生する定電流源と、
前記第 1 の電流検出信号と前記第 2 の電流検出信号との間の第 1 の差信号を発生する第 1
の演算増幅回路と、
前記第 1 の電流検出信号と前記第 2 の電流検出信号との間の第 2 の差信号を発生する第 2 10
の演算増幅回路と、
前記第 1 の差信号を入力する制御端子を含み、前記第 1 の差信号に基づいて、前記電流制御部からの出力電流を制御する電流制御素子と、
前記第 2 の差信号が所定のしきい値以下になったときに、前記定電流を前記電流制御素子の制御端子に入力させるスイッチ素子とを備える、
請求項 3 ～ 5 のうちのいずれか 1 つに記載の電源装置。

【請求項 7】

請求項 3 ～ 6 のうちのいずれか 1 つに記載の電源装置を備える、
電子機器。

20

30

40

50